

探しています

山のなかに

昔っ!からある「穴っこ」知りませんか?



↓丹谷山と推測される

大正時代の調査報告の写真
当時の岩手郡一方井村鳴沢軍馬放牧地内竪六六

地面を掘って造った住居の跡のくぼみにだけ残雪があります。

県の教育委員会では、令和4年度から「**高地性集落遺跡**」の保護を目的とした所在調査に取り組んでいます。

高地性集落とは、約千年前の平安時代に平地を臨む丘陵地や山間部に営まれた集落として、東北地方北部地域を中心に所在する珍しい遺跡と考えられています。

住まいとした住居跡は、地面を掘り込んで造られた「**竪穴の住居**」です。そのなかには、長い間、埋まりきらずに、現在でも、地形のくぼみとして目視できるものがあることが特徴です。山のなかの大きな地面のくぼみは、もしかしたら、大昔の人々の住居跡かもしれません。

情報をお待ちしています!

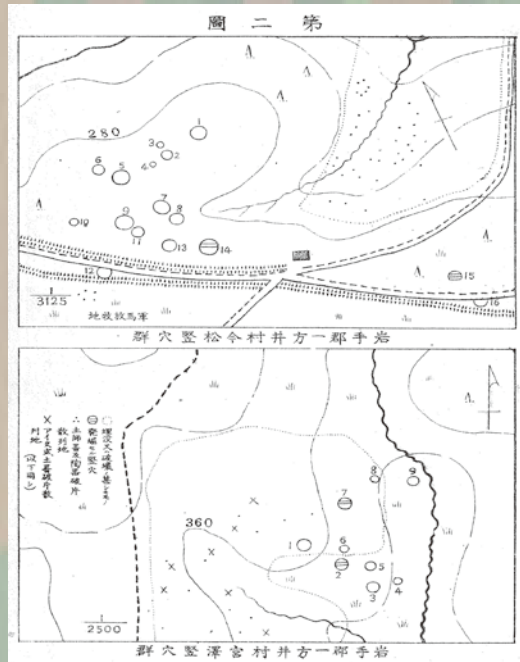
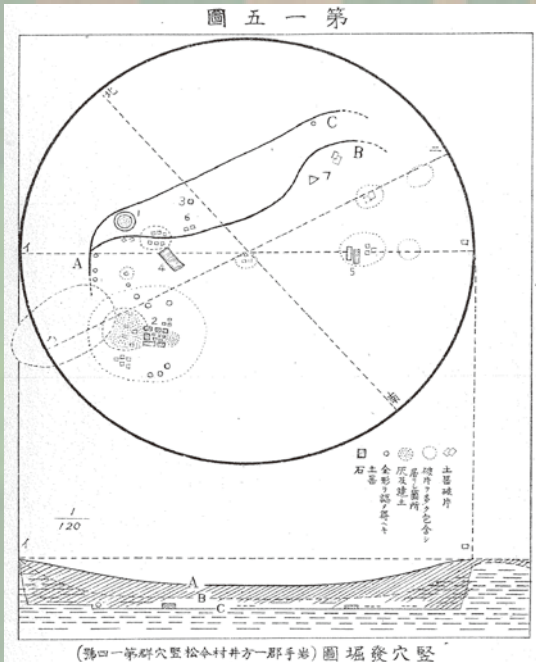
【ご連絡先】岩手県教育委員会事務局 生涯学習文化財課 埋蔵文化財担当

TEL019-629-6180 / FAX019-629-6179 / Email DB0005@pref.iwate.jp

(または市町村文化財担当課まで)



©わんこきょうだい



表の写真と左の図2点 出典 『史蹟名勝天然記念物調査報告 縣下に於ける竪穴及「チャシ」に関するもの其一』



今松遺跡住居跡近景 岩手町教育委員会提供

画面いっぱい大きな地面のくぼみがあります。
幅5～6m、大きいもので幅8～10mのものもあるかもしれません。

高地性集落遺跡は、地域間の争いから逃れるために生まれた集落、または山を生業とした集落など諸説あり、わかっていないことが多い遺跡です。山のなかにあるとされるため、県内にどれくらいの数の遺跡が眠っているかもわかっていません。

みなさんで地域の身近な謎に目を向けてみませんか？地域のみなさんと一緒にシチズンサイエンスとして取り組んでいきたいと思ひます。



情報をお待ちしています！

